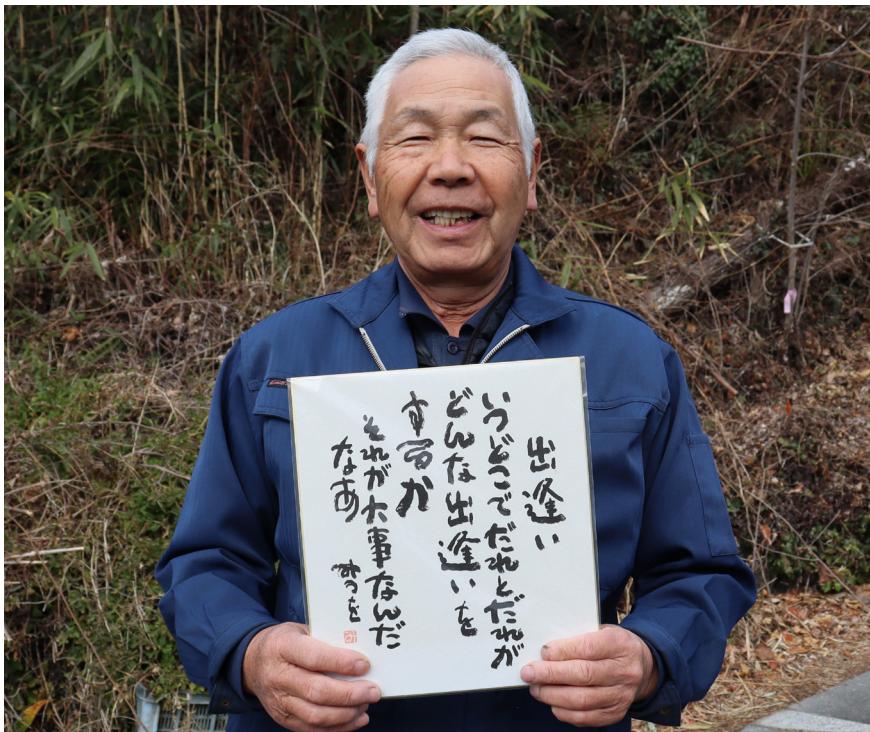


村に住む人を紹介！

今月の輝き☆ビト



田中 輝明さん（坂本）

出逢いは奥が深い

私は、詩人「相田みつを」が書いた「出逢い」という詩が好きです。たまたま訪れたお灸のお店が、彼の息子の奥さんの実家だったので、店内に詩のレプリカがたくさん飾っていました。その中でこの詩に惹かれ、現在は自宅に飾っています。

振り返ると私の人生は良い出逢いばかりでした。楓川G 3バンドでは、素晴らしいメンバーたちと出逢い、特に小菅康平さんの加入により、音にメリハリが生まれ音楽の幅が広がるなどバンドとしてレベルアップ。趣味の渓流釣りで長野県の秋山郷を最初に訪れたときは、歩きすぎて膝を痛めてしまいましたが、偶然キノコ狩りで通りがかった日本最後のこね鉢職人である故 山田和幸さんに助けてもらい、彼が営んでいる雄山荘という民宿に泊めてもらいました。この出逢いがきっかけで、年に3回ほど雄山荘に泊まりながら釣りをするようになり、この趣味が40年ほど続いている。出逢いは奥が深いです。私の人生、みんな出逢いから始まっています。

そして、人生最高の出逢いは、妻と出逢えたことです。感謝しています。

♪～楓川G 3バンドについて～♪

私は、楓川G 3バンドでドラムを叩いています。約10年前に故 馬場和彦さんと地域を盛り上げようと虎山桜祭りに参加し、マネージャーの保泉文伺さんに輝和バンドと名付けていただいたのが始まりです。1名体調不良で活動休止中ですが、治り次第復帰予定で現在はマネージャー含め7人で活動しています。昭和の歌謡曲や演歌をG 3風にアレンジして披露していますが、いつも一番最初に披露する曲は、私が作詞したオリジナル曲です。

今後も文化フェスティバルや山開きなど村内のイベントに参加させていただき、東秩父村を明るく盛り上げていきたいと思います！

